

## 異臭味物質(ジェオスミン・2-MIB)の測定結果 及び活性炭の注入開始について【津軽事業部】

令和4年3月13日に当企業団浄水場において採水した原水及び浄水から、異臭味物質であるジェオスミンが1Lあたり6ナノグラム検出されましたので、ご報告いたします。なお、同じく異臭味物質である2-MIBにつきましては、1Lあたり1ナノグラム未満でした。

このことから、危機管理マニュアル(異臭味対策編)に基づき、令和4年3月13日12時30分に粉末活性炭の注入を開始しましたので、併せてご報告いたします。

例年、同時期にジェオスミンが検出されておりますが、融雪水とともに土壌中のジェオスミンが水源である浅瀬石川ダム湖内に流入したためであると考えられます。また、水温が低く、藻類等の増殖が原因ではないと考えられることから、例年の春先と同様、今後急激な濃度上昇の可能性は少ないと推測されます。

しかしながら、今後は、原則1日1回(状況により、土曜日・日曜日・祝日を除く)、原水及び浄水の異臭味物質の測定を実施し、監視体制を強化いたします。